

## 新規会員のご紹介です

(入会申込書日付順)

3か所とも非常に熱心に  
国産純粋種豚の改良・  
維持・肉質向上に取り組  
んでおられます。協議会の  
益々のパワーアップを図り  
ましょう!!

### ①長野県畜産試験場

(場長 神田 章)

長野県塩尻市

担当:保科 和夫(養豚養鶏部 部長)

### ②京都府養豚協議会

(会長 北側 勉)

京都府京都市

担当:田中 浩文(京都府養豚協議会事務局)

### ③岐阜県畜産研究所

(所長 清水 雅範)

岐阜県関市

担当:吉岡 豪(養豚・養鶏研究部 主任専門研究員)



## 【お知らせ】

※令和3年度まで沖縄県に勤務されていた小橋川寛氏ですが、沖縄県を退職され、令和4年度より石川県勤務となりました。協議会には引き続き学識経験者(国産純粋種豚改良協議会認定銘柄豚 認定委員)として活躍して頂きます!!

## 長野県畜産試験場

場長:神田 章 担当:保科 和夫(養豚養鶏部 部長)  
〒3990711 長野県塩尻市片丘 10931-1

令和4年6月入会させていただきました。2019年の豚熱発生後に施設の改修を行い、本協議会の会員様から多くの種豚を導入させていただいて、昨年度から豚の飼養・研究を再開しました。今後、防疫の強化を継続し、各純粋種の繁殖と研究業務を進めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



アニマルウェルフェアに配慮した妊娠豚フリーアクセスストール



導入したマンガリツァ種豚

## 1. 会員名

岐阜県畜産研究所 養豚・養鶏研究部

## 2. 代表者名

清水 雅範（所長）

## 3. 農場所在地（連絡先）

住 所：岐阜県関市迫間2672-1

電 話：0575-22-3165

FAX：0575-22-3164

メール：yoshioka-go@pref.gifu.lg.jp

担 当：吉岡 豪

### <豚舎（外観）>



## 4. 農場規模

<令和3～6年度>

雄5頭 雌5頭

<令和7年度以降>

雄30頭 雌50頭

## 5. 繋養品種 デュロック種（呼称：ポーノブラウン）

## 6. 概 要

当部は、DNA解析と検定（発育と肉質調査）結果を用いた育種価による選抜により、強健性（抗病性）・発育能力・肉質を改良します。

また、帝王切開により産子を得ることで特定の疾病を持たない種豚群を造成します。

<帝王切開によって得られた産子>

<枝肉による肉質調査>

